

池見林産工業株式会社

池見林産工業株式会社は、スギ、ヒノキなどの国産針葉樹による高品質な内装材の安定供給を目指し、国産針葉樹無垢内装材生産量日本一(2007年東京商工リサーチ発表)となるなど、この分野では、トップランナー企業の一つです。

同社では、自社フローリング材についていち早くホルムアルデヒド放散量について国内最上位のF☆☆☆☆のJAS認定を取得するなど、安心して利用できる製品づくりをモットーに、無垢材の良さを活かした内装材を生産しています。

また、死節や腐れ節等による穴の空いた材を、ヒノキの枝による独自の埋木補修技術により内装材として利用できるようにすることで、ローコストで無垢の内装材を提供するなど、高い技術で国産針葉樹内装材の普及に取り組んでいます。

近年では、中国や韓国に向けて国産針葉樹の内装材を輸出していますが、無垢材の場合反りなどが課題となる床暖房フローリング材について、日本よりも10度以上高いとされる温水を流す韓国の床暖房にも耐えられる材を開発するなど、海外に向けても技術力を活かした取組を進めています。

■お問い合わせ
〒870-0307 大分県大分市坂ノ市中央1丁目3-48
TEL 097-592-2122



国産スギ材を使った天井の施工例
(大分県臼杵市立北中学校)



国産スギ材を使った民家の内装の施工例

<http://www.ikemi.co.jp/>

国内外で高く評価されている国産針葉樹内装材

同じ重さの他の材料に比べて強度があり、調湿機能や断熱機能を備え、暖かみや高級感のある木材は、古くから優れた内装材として用いられてきました。
また、生長の過程で二酸化炭素を吸収して貯蔵し、住宅として利用されている間も炭素を貯蔵し続け、地球温暖化防止に大きく貢献できる資材でもあります。
特に木材利用ポイント事業が開始されたことや近年の自然志向の高まり、シックハウスの問題等により、安全で快適な木質内装材料に関心が集まっています。
そこで今回の特集①では、内装木質化に関する様々な取組や事例をご紹介します。

木のある生活

—内装木質化—

ヒノキの壁・床材を使用した剣道場(大分県)
(提供:池見林産工業株式会社)

上田第三木材合資会社

長野県では戦後、カラマツの大規模な植林が行われ、カラマツは長野県の人工林面積の約5割を占めています。上田第三木材合資会社は、伐採期を迎えた地元産のカラマツやアカマツを使用した内装材製造に取り組んでいます。

カラマツは割れや狂いが出やすく板材には不向きだとされていたため、内装材としての需要が少なかったところですが、近年の木材加工技術によって、高級内装材として使われるようになりました。本来、カラマツやアカマツは水に強く、水廻りの内壁材や外壁材に適しています。これらの間伐材を使用した壁・床材は板目が美しく、経年変化で徐々に飴色に変化します。

同社ではカラマツに防火薬剤を注入し、燃えにくく加工した難燃・準不燃木材や、自然塗料を使用し健康に配慮した内装材などの新商品も開発しています。

また、カラマツの間伐材を使用した家具や小物類の製造など、地域材の販路拡大にも取り組んでいます。

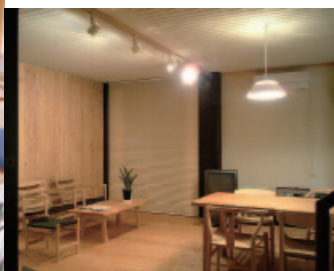
■お問い合わせ

〒389-0514 長野県東御市加沢201-5
TEL 0268-62-1202

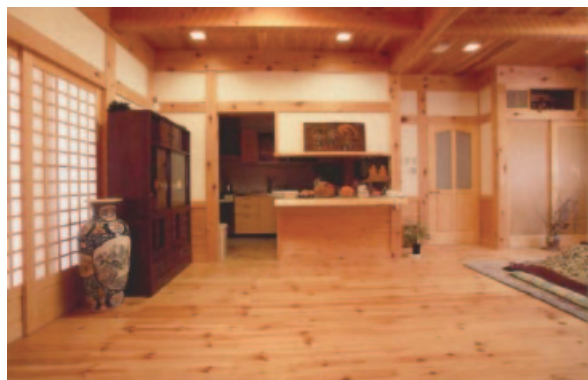
信州を代表するカラマツ・アカマツを内装材に



カラマツを使用した床の施工例



カラマツを使用した内壁と床の施工例



アカマツを使用した床の施工例

<http://www.dai3wood.jp>

桑原木材株式会社

明治20年創業の桑原木材株式会社のテーマは、人と自然の調和を継続しながら活動を営んでいくことのできる循環型社会の実現に、木を通して貢献していくこと。

同社で生産されているヒノキ無垢や集成の内装材は、愛知県(三河ヒノキ)・岐阜県(東濃ヒノキ)・長野県(木曾ヒノキ)など、樹齢約70~120年の木材を使用しています。

床・階段・フェンス材は、節と節の間を刻み、節や欠点のない箇所を集成加工することで、美しい木目を活かした製品としています。

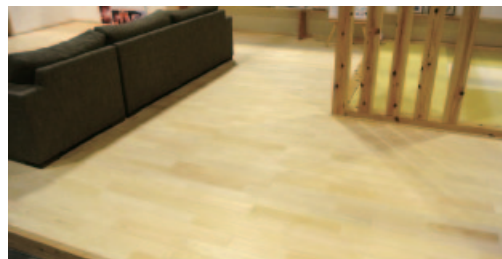
また、キッチンや収納棚、洗面台、テーブル等のボードには、全て木目が平行に並んだ柾目(まさめ)を使用して、横継ぎ集成のみで木目を連続させることで違和感無く一本の木のように見せる加工を施しています。

外皮部分の形を残したカウンター用材は、耳(外皮側の形が残っている部分)と柾目、やや木目が曲線を描く追柾目(おいまさめ)を横継ぎ集成することで一枚の耳付き板のように見せる加工を行っています。

■お問い合わせ

〒484-0888
愛知県犬山市大字羽黒新田字下蟬屋38
TEL 0568-67-5111

樹齢約70~120年の国産ヒノキ材を使用した内装材



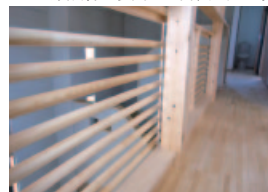
美しい木目を活かしたヒノキの床の施工例



カウンター用材を使用した
ヒノキのテーブル



ヒノキ集成材を使用した内装の施工例



手すり材を利用したフェンス

<http://www.kuwabara.co.jp/>

酒井産業株式会社

酒井産業株式会社は、地域の間伐材を活用し、伝統技術を活かし、木と竹の文化を大切に漆器や家具、インテリア、生活用品、木のおもちゃ、工作キット、木製遊具など多くの国産材製品の普及に取り組んでいます。

同社の開発した「木かべ」は、さまざまな壁に手軽に天然木を貼ることのできるリフォームツールです。独自の技術で厚さ5mmに加工されたヒノキの間伐材を粘着テープで壁に貼ってだけで、誰でも簡単に内装に木を取り入れることができます。また、「キッズプレイコーナー」は、既存の床に敷くだけで手軽に板厚3cmの国産スギ材フローリングを実現できます。

このほか、同社では、木育や室内環境の木質化に役立つ製品の開発にも積極的に取り組んでいて、国産のスギやヒノキを使用した室内大型遊具は、公共スペースの木育広場やベビールームをはじめ、様々な場所に取り入れられています。

■お問い合わせ
〒399-6301 長野県塩尻市木曾長瀬2307-2
TEL 0264-34-3323



木かべの施工例(信州大学旭町キャンパス)

国産ヒノキの間伐材を活用したリフォームツール



木かべの施工例
(埼玉大学教育学部附属特別支援学校)



漆塗り木かべの施工例

ヒノキのリフォームツール「木かべ」

置くだけで床を木質化する
「キッズプレイコーナー」

<http://kiso-sakai.com/>

穂の国の森から始まる家づくりの会

穂の国の森から始まる家づくりの会は、平成12年に愛知県豊川流域の工務店や設計事務所、職人たちによって、地元の山の木を使い、地域の伝統や技術を受け継ぐ職人の手で家づくりを行うことを目的として発足しました。

山の見学会や植林などを通して、地元の山を守ることの大切さを訴えてきた同会が、現在最も力を入れているのが「教室の空気はビタミン材運動」。これは地元の小中学校の教室の掲示板に木の香りのするスギ板を張って、子どもたちが木と触れあう機会をつくらうという活動です。地元の山の間伐材を利用することで、地元の山林の現状や間伐材を使う意味を学習して貰うことも狙いのひとつとなっています。

一度教室に張ったスギ板は、毎年、卒業生が新しい板に張り替えます。剥がした板は記念のコスターやメッセージカードとして思い出になります。こうすることで、全ての学年がビタミン材活動を経験してこの運動が循環するとともに、心に残る活動になるようにとの願いがこめられています。

■お問い合わせ
〒442-0069 愛知県豊川市諏訪西町2丁目248番地
株式会社イトコー内 TEL 0120-86-4191



地元の山林の現状や間伐材についての講義



卒業生が張り替えた教室のスギ板



間伐材の匂いを確かめる



木の香の漂うスギ板を教室に貼っていく

http://www.itoko.co.jp/top_link/mori_01.html

教室の空気はビタミン材!

内装木質化の実例や実現のための情報満載!

日本の木のいえ情報ナビ

<http://www.nihon-kinoie.jp/>

「日本の木のいえ情報ナビ」は、国産材を使った住宅づくりに関する様々な情報を提供するポータルサイトです。

「特集」「知る」「見る」「実現」「探す」「お役立ち」の6つの項目で構成されている同サイトには、内装の木質化についての情報も豊富に掲載されています。内装木質化についてもっとよく知りたい、実例を見たい、実現したいという方は、ぜひ一度訪れてみてください。

■特集

国産材を使用したマンションのリフォームのポイントや実例などを取材によって詳しく紹介する「マンションも『木のいえ』に」や、大工さん手づくりによる木質化キッチンのメリットや実例を紹介する「造作キッチン特集」など、内装木質化に関わる特集記事が掲載されています。

特集「マンションも『木のいえ』に」マンションをリフォームして木質化するためのポイントや実例などが紹介されています。

■知る

(木(国産材)の家を知る) 住宅に木材を使用する魅力やメリット、樹種による使用方法、用語集のほか、木材利用と地球温暖化防止の関係などについて知ることができます。「木のかつて?」内装を木質化した場合のメリットがわかりやすく紹介されています。

■見る(木の家を見る)

内装木質化の実例や実際に木質化を行った家を訪問取材したドキュメンタリー映像のほか、写真で実例を紹介したギャラリーなどがあります。



「日本の木のいえ情報ナビ」のトップページ

■実現(木の家を実現する)

木の家を建てるためにしなければならないことを10のステップで紹介しているほか、木の家のお手入れ法についても紹介しています。



「木の家のお手入れ」木質化した家のお手入れについてのアドバイスが掲載されています。

■探す(検索する・探す)

大工・工務店・建築士事務所等の検索や、身近な展示住宅・ショールームを見つけることができます。

「検索する・探す」内装木質化の実例や工務店などの情報を検索することができます。



■お役立ち(便利なお役立ち情報)

住宅を新築・取得したり、内装を木質化する際の助成制度や有利な金融商品、各種相談窓口、各地の取組情報などへのリンクやメールマガジンの登録など、役立つ情報が掲載されています。

「地方公共団体による助成制度」内装木質化などを行った場合に受けられる地方公共団体による助成制度を地域ごとに調べることができます。



「木の家の実例(内装リフォーム)」リフォームで内装の木質化を行った例を写真で紹介しています。

株式会社イトーキ東京イノベーションセンター [SYNQA]

SYNQA(シンカ)は、国産木材の利用を促進する地域材活用ソリューション「Econifa(エコニファ)」などの取組を行ってきた株式会社イトーキが昨年11月に開設した施設です。1階から3階までの全フロアでスギやヒノキ、カラマツ、カバなどの国産材を活用し、オフィス空間での大規模木質化を実現しているのが特徴です。

床や天井材のほか、階段や書棚、テーブルなどが国産材によって木質化されていて、使用されている木材量は合計55m³、CO₂の固定化量は41tとなっています。また、1階の内装および造作家具で使用している全ての木材は、森林経営から産出、製造、流通、施工などプロジェクトの完了まで適切に管理されたことが確認されており、適切に管理された森林を認証する国際的な制度「FSC森林認証」のプロジェクト認証を取得しています。

■アクセス

- ・東京メトロ銀座線 京橋駅2番出口直通
- ・都営浅草線 宝町駅A4出口より徒歩3分
- ・東京メトロ有楽町線 銀座1丁目駅A7出口より徒歩7分
- ・JR・東京メトロ丸ノ内線 東京駅八重洲南口より徒歩10分

■開館日時

平日9:00~17:00

休館日：日曜日・祝日、夏期休業日、年末年始、会社行事日

※見学の際には、事前に来館予約が必要です。

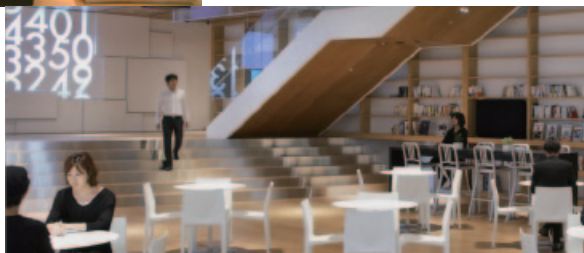
■所在地・お問い合わせ

〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目7-1
相互館110タワー1F~3F TEL 03-6228-6940

壁面や調度に国産材が使われた「ギャラリー」(1階)



フロアを取り囲むように設置された国産スギ無垢材を使用した「スギの回廊」(3階)



大規模木質空間スペース「ネットワーキング・カフェ」(1階)

全フロアで大規模木質空間を実現

<http://www.synqa.jp/>

秋田空港 国内線旅客ターミナルビル2階フロア

7月1日、秋田空港ターミナルビルがグランドオープンしました。リニューアルしたフロアのロビーやラウンジには秋田スギがふんだんに使われ、木のぬくもりや木目の美しさ、自然の心地よさを感じる空間となっています。

出発ロビーには、中央付近に樹齢約190年の天然秋田スギ(重量約1.7t)のオブジェが設置されたほか、柱には秋田スギの無垢材がレンガ貼りされています。また、出発ロビー壁面及びレストランやカフェのテーブルには天然秋田スギの化粧単板を手編みしたアジロ編みが使われたほか、カフェなどの照明にも厚さ0.23mmの秋田スギをフィルム加工した素材が使われています。

このような秋田スギと高度な加工技術を駆使した内装は、空港利用者の注目を集めています。

■アクセス

JR秋田駅西口からリムジンバス(35分)

料金 片道900円(小児半額)

■所在地・お問い合わせ

〒010-1211 秋田県秋田市雄和椿川字山籠49
秋田空港ターミナルビル株式会社
TEL 018-886-3366



アジロ編みが使われた出発ロビー壁面

出発ロビーの天然秋田スギのオブジェと秋田スギをフィルム加工した素材が使われた照明



壁面やテーブルに秋田スギが使われたロイヤルスカイ

秋田スギをふんだんに使った内装木質化でリニューアル

<http://www.akita-airport.com/index.html>

昨年3月にリニューアルオープンした「Soup Stock Tokyo アトレ四谷店」の内装には、諸塚村のどんぐり材(クヌギやコナラ)が使われています。

宮崎県北部の諸塚村は、面積の95%が山林の里山村落で、しいたけ栽培が盛んでした。しかし、高齢化に伴って、しいたけの原木として植林したどんぐり材の需要が減り、しいたけ原木には使えない大きさにまで育ったどんぐり林は放置されて荒廃が進んでいます。

Soup Stock Tokyoは、この状況を改善するために始まった「諸塚村どんぐり材プロジェクト」に賛同し、諸塚村のどんぐり材を加工してアトレ四谷店の客席背面にある壁面やテーブルに使用しました。また、Soup Stock Tokyoの他店でも、内装材などにダムの流木材やスギの集成材などを活用し、個性的な店づくりを行っています。

■アクセス

- ・JR中央本線 四ツ谷駅四ツ谷口より徒歩1分
- ・東京メトロ丸ノ内線、東京メトロ南北線 四ツ谷駅3番出口より徒歩1分

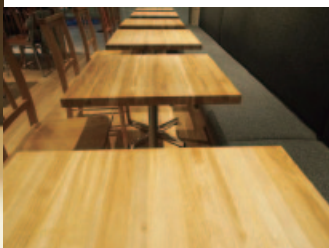
■所在地・お問い合わせ

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目5-25
四ツ谷ビルアトレ四谷 1F TEL 03-5312-9650



Soup Stock Tokyo アトレ四谷店

木肌を残した
どんぐり材を使った壁面



どんぐり材を使ったテーブルの天板

どんぐり材を使った個性的な店づくり

港区では、平成24年4月に「港区公共建築物等における協定木材利用推進方針」を策定し、区が建設する公共施設には、床面積1㎡あたり0.005㎡以上の国産木材を使用することを決定しています。

さんぽーと港南は、平成24年12月にオープンした「たかま保育園」・「港南子ども中高生プラザ(プラリバ)」・「港南区民協働スペース」の3施設からなる複合施設です。

地上3階、延べ面積6,946.32㎡の施設では、来館者が最も多く利用する共用部や保育園・中高生プラザの床・壁・天井の仕上材から家具や建具などに合計57.98㎡の国産スギ材が使われています。

保育園の園児からは「木がいっぱいあって好き」という声が聞かれ、他の利用者からも「やさしい温もりを感じる」「木が多いと気持ちがいい」などの感想が寄せられています。

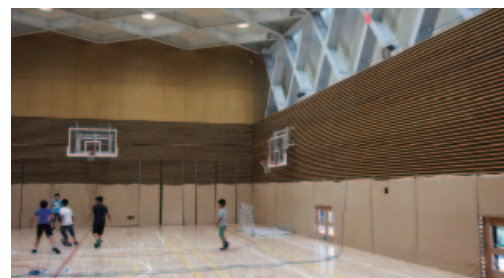
■所在地・お問い合わせ

〒108-0075 東京都港区港南4丁目3-7
港区環境リサイクル支援部環境課
(内装木質化に関すること) TEL 03-3578-2494

エントランス



教室(たかま保育園)



体育館(港南子ども中高生プラザ)

木の温かみを感じ、人と環境にやさしい木質化空間を実現

児童クラブ室(港南子ども中高生プラザ)

